

様式第一号

法人名 社会医療法人北楡会

※医療法人整理番号 1 2 1 9

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>	2,509,391	<b>I 流動負債</b>	1,479,229
現金及び預金	407,813	買掛金	790,743
事業未収金	1,901,696	短期借入金	141,264
たな卸資産	156,033	未払金	132,367
前払費用	36,568	未払費用	63,225
その他の流動資産	7,279	預り金	138,308
<b>II 固定資産</b>	4,552,468	賞与引当金	213,320
1 有形固定資産	4,516,987	<b>II 固定負債</b>	2,110,947
建築物	2,157,675	長期借入金	824,896
構築物	1,841	退職給付引当金	1,286,051
医療用器械備品	387,532	負債合計	3,590,176
その他の器械備品	30,144	純資産の部	
車両	4,832	科目	金額
土地	1,916,959	<b>I 積立金</b>	3,472,279
建設仮勘定	18,000	設立等積立金	58,452
2 無形固定資産	30,585	繰越利益積立金	3,413,826
ソフトウェア	30,585	<b>II 評価・換算差額等</b>	△ 596
3 その他の資産	4,895	その他有価証券評価差額金	△ 596
有価証券	2,263	純資産合計	3,471,683
その他の固定資産	2,632	負債・純資産合計	7,061,860
資産合計	7,061,860		

様式第二号

法人名 社会医療法人北楡会

※医療法人整理番号	1	2	1	9
-----------	---	---	---	---

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

損 益 計 算 書  
(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		11,943,986
2 事業費用		
(1)事業費	11,850,421	11,850,421
本来業務事業利益		93,565
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		12,733
2 事業費用		1,521
附帯業務事業利益		11,211
事業利益		104,777
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	79	
補助金収入	47,028	
売店収益	30,053	
患者外給食収益	20,356	
テレビ利用料収益	16,803	
駐車場収益	7,937	
その他の事業外収益	27,750	150,009
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	6,544	
固定資産圧縮損	47,028	
患者外給食材料費	24,572	
駐車場経費	16,490	
その他の事業外費用	13,718	108,355
經常利益		146,430
税引前当期純利益		146,430
当期純利益		146,430

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券

その他有価証券で市場価値のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

#### (2) たな卸資産

最終仕入原価法によっております。

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法によっております。

なお、主たる有形固定資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	4年～39年
構築物	4年～35年
医療用器械備品	4年～15年
その他の器械備品	2年～20年
車両	2年～6年

#### (2) 無形固定資産(リース資産を除く)

自己利用のソフトウェアについては、見込利用可能期間(5年以内)に基づく定額法によっております。

### 3 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当社会医療法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### 5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 補助金の会計処理方法

固定資産の取得に係る補助金等については、直接減額方式により圧縮記帳しております。

また、運営費補助金のうち交付を受けることが確定している補助金については、会計年度に一括して収益に計上しております。

##### (2) ファイナンス・リース取引の会計処理方法

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

#### 6 担保に供されている資産に関する事項

(単位：千円)

担保に供されている資産			担保に係る債務	
種類	期末帳簿価額	担保権の種類	内容	期末残高
建物	2,157,675	根抵当権	長期借入金	966,160
土地	1,916,959	根抵当権		

(注) 債務については、一年以内に返済期限の到来する長期借入金についても長期借入金に含めております。

#### 7 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

該当事項はありません。

#### 8 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

##### (1) 減価償却累計額

有形固定資産の貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額を控除した価額を記載しており、資産の種類ごとの減価償却累計額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

建物	4,353,693
構築物	49,647
医療用器械備品	1,502,023
その他の器械備品	427,969
車両	16,280
その他の有形固定資産	15,078

(2) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

資産の種類ごとのリース料総額及び未経過リース料の当期末残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

資産の種類	リース料総額	未経過リース料 当期末残高
建物	6,728	1,012
医療用器械備品	11,461	4,590
その他の器械備品	8,922	5,820

(3) 基本財産

基本財産の増減とその残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

科目	前会計年度末 残高	当会計年度 増加額	当会計年度 減少額	当会計年度末 残高
現金及び預金	25,000	—	—	25,000

(4) 補助金等

当期に交付を受けた補助金等は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

内訳	交付者	金額
インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金	厚生労働省	71,403
新型コロナウイルス感染疑患者受入救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策補助金	札幌市	47,585
保健衛生施設等施設・設備費国庫補助金	北海道	15,000
	その他	15,689
	合計	149,677

なお、当期に交付を受けた補助金等のうち 47,028 千円については、圧縮記帳をしております。